

ごのへ議会だより

Gonohe Assembly News

第13回定例会(令和7年9月定例会)

令和6年度決算	2	決算特別委員会	4
第13回定例会	6	一般質問(4人)	8
議員活動報告・編集後記	12		

議会広報
令和7年10月
第57号



認定こども園
江渡幼稚園

五戸の未来シリーズ⑥
認定こども園 江渡幼稚園
(全園児22名)

町内の保育園・幼稚園のご協力を得て
連載している五戸の未来シリーズ。
今回は「江渡幼稚園」さん。
知育・体育・道徳教育に基づいた活動
を行っています。子どもたちには豊かな
人間に成長してほしいです。

©東京ハイジ/五戸町

令和6年度決算を認定

<財源構成>

自主財源
26.1%
(町税など)

依存財源
73.9%
(地方交付税など)

各会計の決算状況

会計名	歳入	歳出	差引
一般会計	110億8147万円	109億269万円	1億7878万円
特別会計			
後期高齢者医療	5億4786万円	5億4011万円	775万円
国民健康保険	19億9160万円	19億7783万円	1377万円
介護保険	25億6940万円	24億212万円	1億6728万円
住宅用地造成事業等	286万円	216万円	70万円
ケーブルテレビ事業	5273万円	5092万円	181万円
簡易水道事業会計	収入	支出	差引
企業会計			
収益的収支	1億2287万円	1億2222万円	65万円
資本的収支	1011万円	2008万円	△997万円
下水道事業会計	収入	支出	差引
企業会計			
収益的収支	4億3521万円	4億2737万円	784万円
資本的収支	1億6315万円	2億9880万円	△1億3565万円
病院事業会計	収入	支出	差引
企業会計			
収益的収支	23億4267万円	23億5959万円	△1692万円
資本的収支	4億6890万円	6億5136万円	△1億8246万円

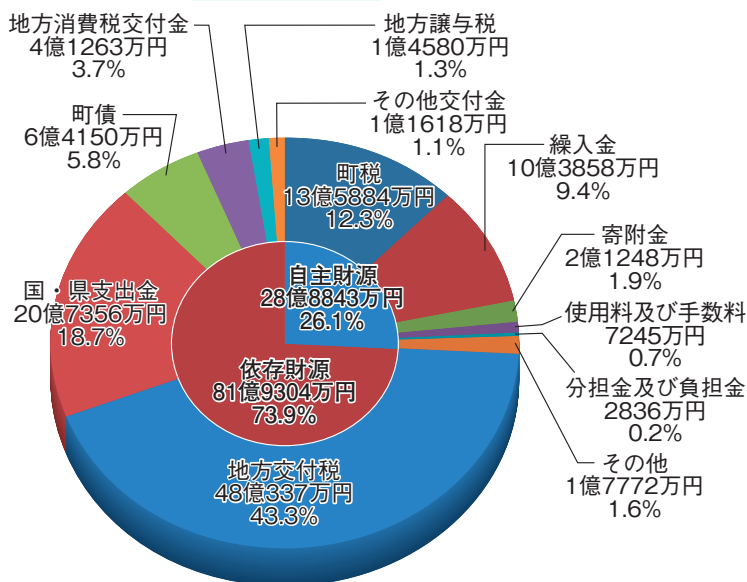
一般会計の自主財源である町税や繰入金などは26.1%となっており、地方交付税や町債などの依存財源が73.9%を占め、町財政の多くが国や県からのお金(交付税・支出金・交付金)に頼っています。

令和6年度決算状況

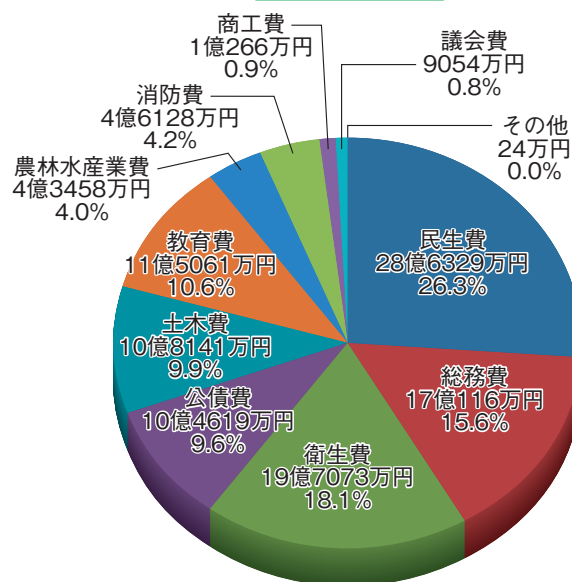
また、歳出の人件費や公債費(借入金返済)などの義務的経費は、歳出全体の36.5%を占め、前年度に比べ26.04万円の減額となりました。

一般会計決算

歳入



歳出



町税等の未収金の状況

区 分	令和5年度末	令和6年度末	増減額
町税*	7156万円	7416万円	260万円
放課後児童クラブ保護者負担金	0万円	0万円	0万円
給食費保護者負担金	241万円	242万円	1万円
ブドロク放牧場使用料	68万円	67万円	△1万円
道路占用料	0万円	0万円	0万円
町営住宅使用料及び共益費	379万円	373万円	△6万円
土地貸付料(五戸台地分)	199万円	197万円	△2万円
奨学資金償還金	976万円	983万円	7万円
機構集積協力交付金返還金	9万円	7万円	△2万円
後期高齢者医療保険料	50万円	23万円	△27万円
国民健康保険税・返納金	8836万円	8818万円	△18万円
介護保険料	237万円	315万円	78万円
ケーブルテレビ負担金・利用料	137万円	129万円	△8万円
合 計	1億8288万円	1億8570万円	282万円

*町税は、町民税・固定資産税・軽自動車税の合計額
※翌年度繰越分及び未還付額は除く

基金
一方、積立金である基金合計は、63億3603万円で、前年度に比べて3億9773万円減額となりました。
〔積立金町民1人当たり42万円〕

町債(借入金)の状況

会 計 名	令和6年度末
一般会計	87億501万円
ケーブルテレビ事業特別会計	1180万円
簡易水道事業特別会計	8366万円
下水道事業特別会計	21億9612万円
病院事業会計	5億6400万円
合 計	115億6059万円
町民1人当たり	76万円

町債
町財政の借入金である町債合計は、115億6059万円で、前年度に比べて9億3599万円減額となりました。
〔借入金町民1人当たり76万円〕

基金(積立金)の状況

基 金 名	令和6年度末	基 金 名	令和6年度末
一般会計財政調整基金	22億8963万円	地域振興基金	8億4525万円
減債基金(地方債償還のための積立)	7億3030万円	高齢者等肉用牛導入事業基金	634万円
土地開発基金	1億896万円	過疎地域持続的発展特別事業基金	2億1020万円
泉山教育振興基金	57万円	ふるさと納税寄附金基金	3億7408万円
木村秀政教育振興基金	113万円	森林環境譲与税基金	6389万円
公共施設等整備基金	6億9077万円	暮らしの道路基金	445万円
まちづくり特別事業基金	35万円	国民健康保険特別会計財政調整基金	4億6926万円
地域福祉基金	101万円	国民健康保険高額療養費貸付基金	509万円
江渡恭助人材育成基金	145万円	介護保険給付費準備基金	4億7822万円
人材育成基金	743万円	ケーブルテレビ事業基金	4139万円
肉用牛一貫経営支援基金	626万円		
合 計			63億3603万円
町 民 1 人 当 た り			42万円

※現金・貸付金の額(動産・不動産は含まない)

未収金(滞納)総額
1億8570万円
令和6年度末の不納欠損額は1292万円で前年度に比べ1112万円減額、処分後の未収金は、1億8570万円で、町税と国民健康保険税で87.3%を占めています。

*〔不納欠損〕
債権者が死亡し相続人がいない場合や、今後徴収の見込みがたない場合、その金額を消滅させること。

令和6年度決算を審議

議員全員で構成する決算特別委員会(委員長：高奥浩明議員、副委員長：佐々木喜克議員)を設置し、令和6年度の一般会計決算、各特別会計決算、簡易水道事業会計決算、下水道事業会計決算及び病院事業会計決算について審議しました。

※委員会では議員のことを「委員」と呼びます。



議事進行する 高奥 浩明 委員長

決算に対する 主な質疑

一般会計歳入

ふるさと納税寄附金

問 川崎七洋委員

令和6年度のふるさと納税寄附金が2億107万8千円計上されているが、その内容は。

答 竹洞財政課長

令和6年度の件数は1万4259件。返礼品の中で金額に占める割合が1番多いのはリングで、全体の65%を占めている。2番目が米、3番目がキャンプ用品。件数で

占める割合では、1番人気なのは、やはりリング、2番目が米、3番目が馬肉製品となっている。

一般会計歳出

【総務費】

職員研修事業業務委託料

問 鈴木隆也委員

職員研修事業の詳細は。

答 石田総務課長

職員向けのハラスメント防止研修を1回行った。青森県自治研修所が開催する研修では、職別に開催する研修に33名、テーマ別に参加する選択研修には8名参加している。他にも八戸市が実施する研修、三戸郡町村会が主催の研修にも職員を派遣している。



省エネルギー型防犯灯・商店街街路灯電気料補助金

問 豊田孝夫委員

10年程前に設置したLED街路灯がそろそろ寿命を迎える時期に差し掛かっていると思うが、交換費用の補助金などの考えは。

答 石田総務課長

自治会からはそのような要望は届いておらず、補助をするかはまだ決定していないが、今後検討していかなければならないと考えている。

五戸町診療所開設 奨励金

問 佐々木喜克委員

この奨励金の内訳は。インターネットでの広告、周知の予定は。

答 中里総合政策課政策推進室長

診療奨励金が400万円、診療加算奨励金が240万円、雇用奨励金が310万円となっている。この補助金についてできるだけ周知し、医療の安定に努めたいと考えているので、機会を窺いながら周知していきたい。

旧又重小学校施設等 管理業務委託料

問 川崎七洋委員

この業務委託の内容は。旧又重小学校は隣の倉石温泉と一緒に、SGグループが将来的に使う予定だったと記憶しているが、維持管理は町が行うのか。

答 竹洞財政課長

旧又重小学校外、町が所有する普通財産の空き地部分の草刈りを委託するもの。敷地全体をSGグループ外2団体に貸しているわけではなく、貸していない部分の草刈りを委託するものである。

青年就農ステップ アップ支援給付金

問 柏田匡智委員

この給付金は新たな品目に取り組む農家も対象になるのか。

答 小村農林課長

この事業は、国の新規就農支援が終わってから3年間、町独自で補助を出すもの。所得などの要件はあるが、新たな品目に取り組むかは関係ない。



地域イベント開催費補助金

問 川崎七洋委員

この補助金の詳細と、支給実績は。

答 手倉森総合政策課長
地域団体などが開催するにぎわい創出事業などに対して補助金を交付するもの。

令和6年度は桜沼ワクワク実行委員会に3万円、鳥谷部正子さんのチューリップ園に10万円、五戸神輿の会に10万円、五戸町手話サークルさくらの会に8万1千円、田守建装に8万1千円、坂の上のにじいろ上映会に3千円を補助した。



令和7年度五戸町地域イベント開催支援事業についてはこちら。

町バス運行業務委託料路線バス減収負担金

問 川崎七洋委員

バスの運行は、町民にとって非常に重要な足となるので是非継続してほしいが、バスの路線維持の観点から、町バス関連の予算額の状況は。

答 石田総務課長

町バス運行業務委託料は、岩手県北自動車(株)にバスの運行業務を委託するもの。ガソリン代の値上げにより、予算額は増額している。

答 中里総合政策課政策推進室長

路線バス減収負担金は、本来路線バスで得られるはずだった料金の不足分について、町で負担するもの。人口減少などによりバスの利用者が減ること、町の負担も増えていくことが考えられる。



【農林水産業費】

収入保険加入推進事業費補助金

問 三浦専治郎委員

この事業の内容及び利用者数は。限度額はあるか。

答 小村農林課長

令和6年度から新規事業として開始したものであり、収入保険加入に係る保険料と、当該保険料に係る事務費部分について50%まで、限度額50万円を町で支払う仕組みとなっている。令和6年度の利用者数は103人となっている。

答 若宮町長

農家が安心して生産に取り組んでほしいという思いからスタートしたものであり、非常に有意義な制度。1年度・2年度で簡単に終わるものでなく、継続性を持って取り組んでいきたい。

有害鳥獣被害対策侵入防止柵購入補助金

問 鈴木隆也委員

この制度の仕組みと、利用実績は。自家消費用の菜園にも利用できるのか。

答 小村農林課長

有害鳥獣侵入防止の電気柵やネット柵、小型鳥獣用の箱わなの購入費について、上限5万円まで補助を行っている。ほとんどがシャインマスカットのビニールハウスに使用されている。残りはイノシシ用の柵が1件、箱わなが2件あった。

この補助を受けられるのは営農している方に限られる。



- ① ハウス下にある白い3本線が電気柵
- ② 電気柵の電源
- ③ 電気柵への注意喚起の看板

【商工費】

起業等奨励金

問 川崎七洋委員

この奨励金の内容は。

答 手倉森総合政策課長
五戸町での生業づくり、新しい起業家を支援するため、起業後2年以内の方に支援金を交付するもの。令和6年度は3団体へ合わせて100万円交付した。

当初は起業してから1年以内の方が対象だったが、令和6年度からは2年以内に変更し、より多くの方が申請できるように要件を緩和した。要件を満たす企業は積極的に申し込んでほしい。



【衛生費】

医師派遣事業費負担金

問 中川原賢治委員

この負担金の内容は。

答 川村健康増進課長

八戸市民病院から五戸総合病院への診療応援に係る派遣負担金である。部長級の方には11万円、医長以下の方には10万円、宿泊される方には5万7千円を支払っている。



母子健康手帳 アプリ運用委託料

問 川崎七洋委員

内容の詳細は。普及率、利用者からの声は。

答 川村健康増進課長

予防接種スケジュールの自動配信、母子手帳の

記録保存、子育てサービスの情報提供などを行っている。

普及率は、登録対象の親、370人のうち約71%の262人が登録している。登録対象の子どもについては、529人のうち約83%の437人が登録している。

アプリへの反響については、予防接種のスケジュールが分かりやすいという声をよくいただいている。



是非ご活用ください！詳しくは町ホームページから。

【教育費】

樹木管理業務委託料

問 鈴木隆也委員

どのような樹木管理をしているのか。昨年・今年と学校の樹木がかなり繁茂している状況だったが、樹木管理の方針は。

答 櫻井教育課長

小学校については、五戸小学校駐車場の古い桜の木、樹勢回復、倉石小学校の外構整備を行った。中学校については、五戸中学校周囲の樹木などを整備した。

今までは学校からの要望があった際に対応してきた面があるが、今後は適切に管理されるよう学校側と協力してやっていきたい。

第13回 令和7年9月 定例会

8月28日から9月3日までの7日間の会期で定例会が開催されました。

議決件数 20 件			
原案可決	同意	承認	認定
13 件	3 件	0 件	4 件

町長提出案件

報告 3件

1 歴史みらいパーク噴水 広場改修工事請負契約 の一部変更

【内容】

・一部設計内容に変更が生じたことに伴うもの
・変更後の契約額
5483万5千円
(137万5千円の増)



噴水広場は10月12日に開催した「Gonohe de Halloween」でお披露目された。

条例の一部改正 6件

1 五戸町印鑑条例の一部改正

【内容】

・地方公共団体情報システムの標準化に関する法律の施行により、所要の改正を行うもの

2 五戸町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正

3 五戸町職員の育児休業等に関する条例の一部改正

【内容】

・人事院が行った「公務員人事管理に関する報告」及び、対応する民間労働法制の施行に伴い、所要の改正を行うもの

4 五戸町指定管理者による公の施設の管理に関する条例の一部改正

【内容】

・五戸町デイサービスセンターの廃止に伴い、指定管理者による管理を行わせる施設から除外するもの

2 令和6年度決算に基づく財政の健全化判断比率について

3 令和6年度公営企業決算に基づく経営の資金不足比率について

報告は採決しません

⑤五戸町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正

【主な歳出増額】

- ・五戸町農産物直売等拠点施設「バ・オール」備品購入費

4106万円

⑥五戸町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

- ・病院事業会計負担金

2922万7千円

- ・道路環境整備業務委託料

3千万円

【内容】

- ・各関係法令などの一部改正に伴うもの

- ・全国瞬時警報システム更新工事費

700万8千円

条例の廃止 1件

①五戸町デイサービスセンター条例の廃止

【内容】

- ・五戸町デイサービスセンターが運営終了することから廃止するもの

②後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

- ・補正額(増額)

281万3千円

- ・予算総額

5億4072万2千円

①一般会計補正予算(第2号)

- ・補正額(増額)

1423万8千円

- ・予算総額

19億3392万3千円

- ・補正額(増額)

- ・予算総額

- ・補正額(増額)

109億3802万2千円

補正額(増額)

201万8千円

- ・予算総額

24億7418万6千円

⑤下水道事業会計補正予算(第1号)

- ・収益的収入

995万2千円増の

4億3755万4千円

- ・収益的支出

31万円増の

4億4173万3千円

⑥病院事業会計補正予算(第1号)

- ・収益的収入

9315万6千円増の

19億2694万1千円

- ・収益的支出

1109万5千円増の

24億8857万7千円

- ・資本的収入

100万2千円増の

3億4965万3千円

- ・資本的支出

30万8千円増の

4億2676万1千円

- ・補正額(増額)

19億3392万3千円

- ・予算総額

109億3802万2千円

審議の結果

- ・全員賛成で可決

人事 3件

①教育委員会委員の任命

◎小泉 等氏(50歳)

大字豊間内字大開

【再任】



主な職歴等

小泉建具製作所(自営)

五戸町立五戸小学校

P.T.A会長

教育委員会委員の任期

令和7年10月1日～

令和11年9月30日

令和11年9月30日

②人権擁護委員の候補者の推薦

◎倉橋 隆穂氏(70歳)

字中道

【再任】

【再任】

【再任】

【再任】

【再任】

【再任】

【再任】

【再任】

主な職歴等

五戸町総務課参事

五戸町固定資産評価審査委員会委員長

五戸町総務課参事

五戸町固定資産評価審査委員会委員長

③人権擁護委員の候補者の推薦

◎中谷 正幸氏(38歳)

大字倉石中市字寺後

【再任】

【再任】

【再任】

【再任】

【再任】

【再任】

【再任】

【再任】

【再任】

【再任】

【再任】

【再任】

【再任】

【再任】

【再任】

【再任】

【再任】

【再任】

【再任】

【再任】

【再任】

【再任】

【再任】

議会に提出された議案の公開について

令和7年9月定例会から議会に提出された議案を町ホームページで公開しています。

「町政・まちづくり」の「情報公開」からご確認ください。



一般質問

9月定例会では4人の議員が一般質問を行いました。一般質問は、一般行政、教育、選挙、農地行政など町が行う行財政全般について質問できます。

◆鎌倉市とのコメ栽培契約が及ぼす影響について

町長 農村部と都市部の連携がますます大事に

質問①

鎌倉市とのコメ栽培契約の概要・方針は。

検討が必要な要件がある。

質問②

鎌倉市以外の動きは。

近隣自治体の状況は。

答 若宮町長

現時点で決定した事項はないが、ゆくゆくは五戸町の農家収入の安定化、販路拡大、遊休農地の活用、有機農業の推進などで農業振興に寄与できると考えている。

答 手倉森総合政策課長

大阪府泉大津市が全国9市町村と契約し、コメの納入を行っている。

提供するコメの栽培方法、必要数量、配送方法、保管場所の確保など、

その中に青森県の自治体は入っておらず、把握している範囲では県内にはコメの栽培契約を結んでいる市町村は無い。



たかおく ひろあき
高奥 浩明 議員



◆五戸総合病院の令和5年度経営収支について

町長 一般会計から4億1200万円を繰入れ

質問①

令和5年度の一般会計からの繰入額は。

質問③

五戸総合病院経営強化プランについて。

質問④

五戸総合病院経営強化プランをホームページで公開している目的は。

答 若宮町長

令和5年度は4億1200万円を繰入れ。
令和6年度は6億5900万円の繰入れ。

質問②

一般会計からの繰入額を知るためには。

答 上山総合病院事務局長

町の公開資料でわかるものは無い。今後公表方法を検討する。

※県の「令和5年度市町村立病院経営便覧」

(3) 特別利益では確認可能。



市町村立病院
経営便覧



五戸総合病院
経営強化プラン

答 上山総合病院事務局長

プランは計画通りに運営できれば黒字化できるものになっており、その状況を町民の皆様にも知っていただくことが目的。

要望①

情報発信はホームページに公開、自治会長会議などでの連絡だけでは町民に十分には伝わらないと感じている。

厚生労働省の病床数適正化事業に、削減した45床が該当する。

質問⑤

病床数の削減に伴う収支計画への影響、及び計画に対する実績の公開について。

要望②

五戸総合病院経営強化プランの進捗は毎年定期的に、町民が現在の病院の状況を知ることができるようにすることを望む。

答 上山総合病院事務局長

病床数の削減の影響は無いとは言えないが、入院患者数には対応できる状況であったため、収支

一般質問



さき 佐々木 議員

◆修学旅行補助制度の在り方について

町長 現時点で直ちに実施することは困難

質問①

修学旅行費と支援制度、及び物価高騰による影響は。

答 澤田教育長

五戸町では就学援助制度により修学旅行費の一部を援助している。規定には独自要件も設定し、条件を緩和することで、近隣市町村と比べ助成対象を広くしている。旅行費については、令和5年度から7年度まで

質問②

修学旅行費補助事業創設の考えは。

答 若宮町長

現在五戸町は、学校給食費の無償化に続き、保育料や幼児副食費の無償化と段階的に取り組んでいる。財源確保の課題や他の教育施策とのバランスもあり、現時点で直ちに実施することは困難と考えている。

小学校の場合 ※抜粋

支給費目	支給基準額	対象学年
学用品費	11,630円	全学年
修学旅行費	22,690円	6 学年
新入学児童生徒学用品費等	57,060円	1 学年
卒業アルバム代等	11,000円	6 学年

*就学援助制度
経済的理由により、就学が困難と認められる児童生徒の保護者に対し、学用品費等の一部を援助する制度。

◆放課後子ども教室の安全体制と実施内容の公平性について

教育長 安全基準と受け入れ体制を見直していく

質問①

放課後子ども教室の安全対策は。

答 澤田教育長

これまでの放課後子ども教室運営の手引きには安全面に対する大まかな内容の記載がなかったため、安全面に特化したマニュアルを、今年度中に速やかに作成し、関係者への周知徹底を図る。

また、安全研修については、令和6年度は3回実施していたが、参加できなかった方が多数いたため、伝達方法を工夫し、周知徹底を図る。今後は子どもたちの安全を守り、適切な補償ができるよう担当職員とも緊密に連携を図り、教育委員会の責任の下、現状把握

に努め管理・監督していく。

質問②

活動格差とスタッフ不足への考えは。

答 澤田教育長

活動内容については、各教室にそれぞれの特色があり、独自性を感じられ、大きな差異はないものと認識している。月一度の情報交換会で、お互いのプログラムを紹介しあったり、専門性の高いスタッフからの紹介を得たりし、五戸町全体でスタッフのスキルアップと共通理解を図り、活動の質の保持や向上に努めていく。

併せて、スタッフの処遇改善として段階的な時給の引き上げを進めて



五戸町では放課後子ども教室のスタッフを募集しています。詳しくはこちらから。

おり、人材の確保・掘り起こしにも注力している。



かしわだ ただのり
柏田 匡智 議員

◆五戸町における今後の財政状況と予算編成について

町長 財政調整基金^{*}の取り崩しを見込んだ
予算編成になっているため、
財政健全化に向けた取り組みが必要

質問①

財政調整基金(過去5
年分と今後)の推移は。

答 若宮町長

財政調整基金残高は、
令和2年度19億9100
万円、令和3年度25億2
100万円、令和4年度
27億9700万円、令和
5年度22億8900万
円、令和6年度15億74
00万円。

五戸町の一般会計は、
令和4年度より収支の
均衡がとれず、基金の取
り崩しを見込んだ予算編
成となっている。また、
令和5年度から公営企業
会計への基準外繰出しも
増加に転じ、基金の減少
に直結している。
令和6年度と同程度に
基金の取り崩しが続いた
場合、令和8年度末の
基金残高は1億円程度ま
で落ち込むものと見込
まれる。

質問②

財政状況が厳しくなっ
た主な理由は。

答 若宮町長

1つは近年の傾向とし
てコロナ禍以降、各種
実施事業費が増えている
ことが挙げられる。人件
費・物件費の増加に伴い
事業費も増加している
一方で、それに見合うだ
けの歳入の増加が見込め
ないことから、財政調整
基金の取り崩しを前提と
した予算編成が続いてい
る。

もう1つは、病院事業
への基準外繰出し額の
増加で、令和4年度は2
800万円余りだったの
が、令和5年度は4億
1200万円、令和6年
度は6億5900万円と
増加しており、減少に転
ずる見通しは立っていな
い。

質問③

今後想定される予算額
が未確定の大型事業は。

答 若宮町長

現時点で着手あるいは
計画が具体化されている
のは、五戸中学校改築事
業、五戸高等学校跡地に
開校する新しい高等学校
への支援、十和田地域広
域事務組合のゴミ焼却施
設更新の3つ。

他にも川内地区小学校
統合に伴う施設整備や、
上下水道を含む公共施設
の老朽化対策が想定され
る。

質問④

財政改革プランなどの
策定予定は。

答 若宮町長

当町は平成16年の町村
合併直後に危機的な財政
状況にあったが、平成17
年に策定した「新五戸町
行財政改革大綱」に基づ
いて財政健全化に取り組
み、乗り越えてきた経緯
がある。

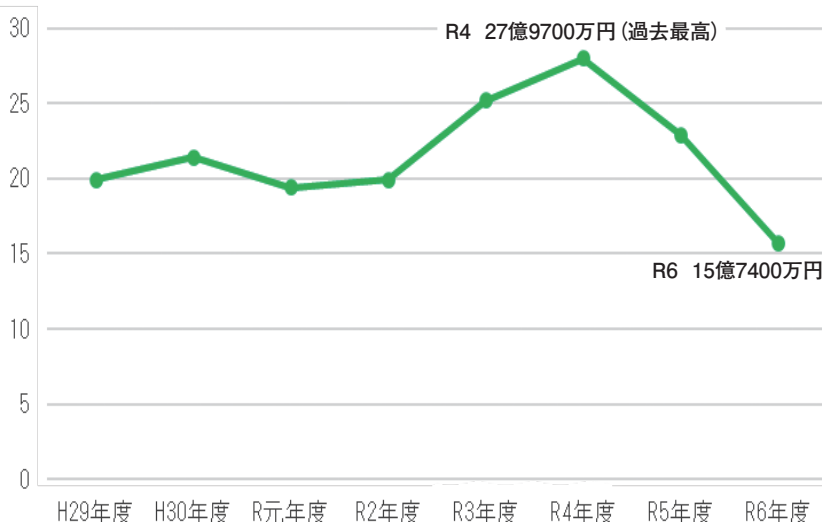
現在の五戸町の財政状
況は、財政調整基金の
減少幅を見ると合併直後

より深刻な状況かもしれ
ない。財政健全化に向け
て明確な方針を定め、全
庁的に取り組む必要があ
る。
また、過去に歳入とし
てなかった、ふるさと
納税・企業版ふるさと納
税を着実に伸ばし、町民
の皆様と共に取り組んで
いく。

用語解説

^{*} 財政調整基金
年度によって町税など
の歳入は増減があり、この
ような財源の不均衡を調
整するために、財源に余
裕がある年度に積み立て
ておくもので、地方公共
団体の貯金と言えるもの。
本来は不測の事態に備
え、財政調整基金を積み
立てておく必要がある。

財政調整基金残高の推移(単位：億円)



一般質問



とよた たかお 豊田 孝夫 議員

◆コメの増産に係る対応は

町長 町がでできることは
河川の水位に情報提供
土地改良区のこと

質問要旨

国は作今のコメ不足、高騰対策から政策の見直しを図り、減反政策から増産へと方針転換を行う見込みである。しかしながら、転作や休耕で対応できない場合もある。コメ増産対策として何が必要か、行政の役割を伺う。

質問①

五戸町の水田の面積は、水稲作付面積と転作面積、休耕面積はいくらか。

答 若宮町長

令和7年の地目水田の面積は約2131ha、水稲作付面積は約775ha、転作面積は約123ha、休耕面積は約784haとなっている。

質問②

稲作経営体数の推移は。経営体数の推移から何が考えられるか。

答 若宮町長

農林業センサスデータによると、稲作経営体数は平成27年が321経営体、令和2年が267経営体。令和7年についてはまだ公表されていない。稲作経営体数は年々減少しており、少子高齢化などによる農家の減少、担い手がいないことや事業継承できない事情

が考えられる。

質問③

農業委員会の現地調査で把握した、休耕中の水田で復元可能な面積と、復元不可能な面積は。

答 若宮町長

休耕している水田のうち、復元可能な面積は約23ha、復元不可能な面積は約22haある。

質問④

水路の管理は土地改良区に任せきりでよいのか。水の確保について行政の考えは。

答 若宮町長

水路に関しては、土地改良区が組合員から賦課金を徴収し、用排水路などを管理している。水の確保に関して行政ができることは、河川の水位に関する情報などを土地改良区に提供することである。

◆農作業事故防止に係る施策は

町長

農業政策に係る説明会で資料を配布するなど、農作業の安全対策について周知する

質問要旨

農水省では、「令和7年度農作業安全に係る研修ガイドライン」を示しているが、農作業事故が後を絶たない。事故はいつ、どこで起きるか予見が難しいが、農作業安全の基礎的な研修を実施することで減らすことが出来ると考える。ついでには行政で農業安全研修をどのような実施していくか伺う。

質問①

農業機械作業安全基礎研修を町で実施する予定はあるか。

答 若宮町長

農業機械は多種多様な種類があり、町では研修

を多分野で実施することが難しいため、研修予定はない。広報やホームページによる注意喚起、農事組合長会議や農業政策に係る説明会で、事故防止の安全研修資料を配布し、安全な農作業について啓発していく。

質問②

熱中症対策に係る研修と、未熟練農業者を対象とした研修の実施予定は。

答 若宮町長

町では熱中症対策の研修実施予定はないが、農業において熱中症は倒れるだけでなく、発見の遅れや対応の不備により死亡に至るケースもある。農作業の安全対策と同様に、各説明会などで

の資料配布を行っている。未熟練農業者については、新規就農者や事故発生割合の高い就農から概ね5年以内の農業者には、安全研修や農業機械整備研修への参加を打診する。

質問③

トラクター横転事故にはローバーが効果的だが、製造年が古い機種は装着されていない。装着を推進する施策は。

答 若宮町長

現時点で推進する施策はない。事故を防止するためには、基本に立ち返ることが大事である。こちらについても、説明会などでの資料配布で対応する。

県下町村議会議員研修会

令和7年7月10日、青森市での県下町村議会議員研修会に議員10名が参加し、国政についての現状と今後の見通しに関するお話を伺いました。

講演 「今後の政局・政治展望

～どうなる参議院選、どうする石破政権～」

講師 政治アナリスト 伊藤 惇夫 氏



第32回連携中枢都市圏の形成に関する講演会

令和7年7月15日、三戸町での八戸圏域連携中枢都市圏形成促進議員連盟主催による勉強会に議員8名が参加し、行政サービスのデジタル化について学びました。

講演 「自治体DXの現在地」

講師 総務省自治行政局行政経営支援室長兼
地域DX推進室長 村上 仰志 氏



五戸地区議会議員協議会行政視察研修

令和7年9月16日、東通村での五戸地区議会議員協議会行政視察研修に議員10名が参加し、熊被害の実態を中心にお話を伺いました。

講演 「鳥獣(熊)被害対策について」

講師 東通村農林畜産課 課長 上路 一仁 氏
主査 四ツ谷 香菜子 氏



編集後記

暑かった夏が過ぎ、肌寒さを感じる季節となりました。皆様方におかれましては体調不良などなく元気にお過ごしでしょうか。新型コロナウイルスの流行もあるようですので、手洗いやうがい、こまめな消毒などの感染対策にどうかご留意ください。

さて、五戸地方最大のお祭りである五戸まつりが閉幕いたしました。条例制定されて2回目のお祭りですが、昨年以上の盛り上がりを見せてくれました。事前の雨予報を覆して開催できたことはひとえに町民の皆様心が天に通じた結果ではないでしょうか。

お祭りとは神事であります。五戸まつりの文化伝統を子どもたちに伝えると同時に、五穀豊穡を願う神事であることもまた伝えていけるよう、地域の大人として頑張りたいものです。

委員長 川崎 七洋

議会を傍聴してみませんか

12月定例会は12月上旬開会予定です。
日程が決まりしだい「五戸ちゃんねる」、
五戸町ホームページでもお知らせします。
(お知らせは11月下旬頃の見込みです)



詳しくは議会事務局へ〔TEL 62-2111(代表)〕

広報常任委員会

委員長	川崎 七洋
副委員長	豊田 孝夫
委員	佐々木 喜克
委員	高奥 浩明
委員	柏田 匡智
委員	鈴木 隆也
発行責任者	議長 川村 浩昭
令和7年10月24日発行	